

加治屋百合子 Yuriko Kajiya

愛知県出身。8歳でバレエを始め、10歳、上海舞踊学校入学、奨学金を得て首席で卒業。在学中の2000年、若手バレエダンサーの登竜門であるローザンヌ国際バレエ・コンクールでローザンヌ賞を受賞。奨学金を得てカナダ国立バレエ学校入学。翌年アメリカン・バレエ・シアター(ABT)スタジオカンパニー入団。同バレエ団の研究生を経て正団員となり、2007年ソリストに昇格。2014年ヒューストンバレエ団移籍後、最高位プリンシパルとして、数多くのレパトリーを踊っている。

主演作には「くるみ割り人形」「 Coppélia」「 Giselle」「眠れる森の美女」「ドンキ・ホーテ」「白鳥の湖」「ラ・バヤデーレ」「レ・シルフィード」「マノン」「蝶々夫人」「メリー・ウィドウ」「シルヴィア」等。

Newsweek 誌「世界が尊敬する日本人 100人」やTIME 誌「次世代リーダー」で紹介され、国際社会で顕著な活動を行い世界で「日本」の発信に貢献したとして、内閣府から「世界で活躍し『日本』を発信する日本人」の一人に選ばれる。

「情熱大陸」(TBS)への出演や、NHKハイビジョンにてアメリカン・バレエ・シアター来日主演公演「ドンキ・ホーテ」が放送され、その様子を追ったドキュメンタリー「バレリーナ Yuriko ~輝きの舞」(NHK・BS)が放映されるなど、メディアへの出演も多い。

2017年ニューヨークにてヒューストンハリケーン支援ガラ公演を主催、2020年コロナ禍では日本のアーティストと舞台芸術のための支援プロジェクト『Hearts for Artists』を立ち上げ、舞台芸術の支援基金に寄付。

14カ国22バレエ団32人のバレリーナが踊る「瀕死の白鳥」アーティスト支援プロジェクトにも賛同&出演。

2021年(第71回)芸術選奨文部科学大臣賞受賞。

FB <https://ja-jp.facebook.com/yurikokajiya/>

インスタグラム https://www.instagram.com/yuriko_kajiya/

ツイッター https://twitter.com/Yuriko_Kajiya